

## 予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算

支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：職業訓練校費

### 事業名 教官研修費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部労働雇用課職業能力開発係 電話番号：058-272-1111(内3126)

E-mail：c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 307 千円 (前年度予算額：408 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	408	116	0	0	0	0	0	0	292
要求額	307	84	0	0	0	0	0	0	223
決定額	307	84	0	0	0	0	0	0	223

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学の職業訓練指導員が訓練を実施する上で必要な資格の取得と訓練指導の資質向上のために研修の受講が必要である。

### (2) 事業内容

- ・ 訓練実施に必要な資格を取得及び保持に必要な研修
- ・ 新技術・機器等の操作技能・知識を習得するための研修

(3) 県負担・補助率の考え方

職業能力開発設備整備等補助金充当（厚生労働省）  
補助対象経費の3/4補助

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	181	旅費
需用費	2	消耗品費
負担金	124	研修負担金
合計	307	

**決定額の考え方**

--

4 参考事項

(1) 後年度の財政負担

後年度も同様に実施

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 職業訓練実施に当たり、職業訓練指導員が必要となる資格の習得と訓練指導の資質向上を図るため、指導員が研修を受講する

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						

### ○指標を設定することができない場合の理由

職業訓練の実施に必要な資格の取得及び資質向上を目的とするものであり、数値的な目標を設けることは困難である。

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組内容と成果を記載してください。</li> <li>研修受講数 5コース</li> <li>新型コロナウイルス感染症による参加中止があったため、例年より少ない実績となったが、訓練内容の充実に寄与した。</li> </ul>
令和 3 年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和 4 年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ <b>事業の必要性</b> (社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>職業訓練実施に当たり、職業訓練指導員が必要となる資格の取得と訓練指導員の資質向上を図ることにより、より充実した職業訓練を実施することができる。</p>
<p>・ <b>事業の有効性</b> (指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 2	<p>職業訓練に必要な資格の取得は、訓練を実施する現場において必要なものであり有効である。指導員の資質向上を図ることにより、新しい技術・技能に対応した職業訓練を実施することができる。</p>
<p>・ <b>事業の効率性</b> (事業の実施方法の効率化は図られているか)  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 1	<p>訓練の現場で必要となる資格や訓練を実施するために必要なスキルなど限られた時間と予算の中で、真に必要なものについて受講している。</p>

### (今後の課題)

<p>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b>                  職業訓練指導員として経験を重ねていく中で必要となるスキルの習得のための研修受講について検討していく必要がある。</p>
---

### (次年度の方向性)

<p>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b>                  研修受講した職業訓練指導員の受講内容を、他の職業訓練指導員と共有するなど、受講内容をたくみアカデミー全体で有効活用することを検討していく。</p>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	

## 県単独補助金事業評価調書

 新規要求事業

 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	
補助事業者 (団体)	(理由)
補助事業の概要	(目的) (内容)
補助率・補助単価等	定額・定率・その他 (例：人件費相当額) (内容) (理由)
補助効果	
終期の設定	終期〇〇年度 (理由)

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

補助金交付実績 (単位：千円)	H30年度	R元年度	R2年度

(これまでの取組内容と成果)

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"><li>取組内容と成果を記載してください。</li></ul>
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加
	指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"><li>事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</li></ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"><li>事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</li></ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"><li>事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</li></ul>	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"><li>事業が直面する課題や改善が必要な事項</li></ul>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"><li>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</li></ul>
---